

第23回佐賀市歴史まちづくり協議会 議事概要

開催日	令和4年6月3日（金）	
開催時間	9時30分～12時00分	
出席者	委員	荒牧委員、藤口委員、包清委員、金子委員、古川久委員、三原委員、北原委員、小荒田委員、真崎委員、古川直委員
	事務局	宮崎地域振興部長、木島地域振興部副部長、小林歴史・文化課長、野田歴史・文化課副課長、江藤主任
議 事	1 令和3年度事業進捗について 2 佐賀市歴史的風致維持向上計画（第2期）の事業について 3 佐賀市歴史的風致形成建造物の指定について 4 現地視察（柳町思案橋広場）	
公開/非公開	公開	
欠席委員	なし	
傍聴者	1人	

【次第】

1 開会

2 辞令交付

3 挨拶

4 委員紹介

5 会長、副会長の選出

会の成立…委員10人全員出席

公開又は非公開の別…公開

6 議事

(1) 令和3年度事業進捗について 資料1

【意見質疑】

委員	<p>P14の新馬場通り（松原神社参道）整備事業ですが、近くの柳町が10年間この計画で整備してきたので、新馬場通り沿いの整備にも力を入れてもらいたい。</p> <p>脇参道部分になる道路に電柱が建っているが、これは無電柱化してもらいたい。</p>
委員	<p>P11の長崎街道再整備事業については、とても良く整備がなされたと思うが、カラー舗装の上にタイヤ痕が残ったり、数年経過すると路面が荒れたりすると思う。それを修理する時に、路面がパッチワーク状になってしまうケースがあるので、その辺りを工夫してもらいたい。</p>

事務局	担当部署に情報共有する。
委員	P14に関連して、新馬場通りを活性化しようとする会議ができたのは御存じか。この整備において、そういった団体と話し合いはしているのか。
事務局	担当部署は道路整備課になるが、直接団体と話をしたということは聞いていない。
委員	P11の石橋再生事業について、石橋は佐賀市の景観の大事なものの一つであるが、安全性の問題などで石橋再生事業が進まなかったことが残念であった。他の事業については、今まで非常によくやってきたと思っている。
委員	三重津海軍所跡の近く、福岡県大川市に若津という場所があるが、そこは江戸時代の久留米藩の海軍基地があった。佐賀市と大川市で協力してアピールしていくのも良いのではないかと感じた。
委員	P31について、コロナ禍で歴史関連イベントに参加する人の割合は少なくなっていると思うが、これからはwithコロナに変わってくると思う。今後参加率を回復させるための手立てが必要になると思うが、何か考えているか。
事務局	以前は安全性を一番に考えて、イベント中止の方向性だったが、コロナも3年目になり、対策をすればそれほど厳しい状況ではなくなっている。中止ありきではなく、できる範囲のことを考えることが今は必要かと思う。
委員	コロナということもありますが、YouTubeなどで若い人向けに歴史をおもしろく伝えていくことも、これからの時代は良いのではないかと思う。

(2) 佐賀市歴史的風致維持向上計画（第2期）の事業について **資料2**

【質疑】

委員	「重要文化財「佐賀城鯨の門及び続櫓」保存修理事業」については、熊本城の石垣修理の情報収集をされているとのことだが、今後の見通しを教えてもらいたい。
事務局	文化庁からは門の修理の時は石垣の耐震補強もセットでと指導されているが、その石垣自体の補強方法が確立されていない状況であるため、いつから着手するかは決まっていない。全国の事例を少しずつ集めていきたいと考えている。
委員	「案内・説明看板及び誘導看板整備事業」は第1期計画では、重点

	区域内の整備だけで、旧町村の分までできなかった。これは現地確認や内容の検討など、すごく人や時間がかかると思うので、その体制づくりが大変かと感じた。
事務局	重点区域外の案内板の整備については、色々な部署が関係してくるので検討が必要になる。

(3) 佐賀市歴史的風致形成建造物の指定について **資料3**

【質疑】

委員	今回の指定候補は市の所有物件ばかりで、民間の建造物が挙がっていない。そのあたりはどのように考えているか。
事務局	歴史的風致形成建造物の指定については、事業を行うことが前提のような形で進めてきた経緯があるが、民間の建造物に対する補助は今後検討していきたい。
委員	歴史的風致形成建造物と言ったらそこにあるだけで、風致を形成しているというイメージがあるが。
事務局	歴史的風致を形成する建造物の指定については、他の事例も見ながら検討していきたい。
委員	所有が市でないと指定しにくいのか。
事務局	民間所有の建造物だと継続性が課題となる（10年以上の一般公開が必要）。
委員	現在の指定の条件だと、残したいものが要件から外れてしまう事があるのではないか。
事務局	指定の条件の（カ）「…市長が特に認めたもの」という項目を入れている。第1期計画期間中には、中村家住宅をこの要件で指定をした。

(4) 現地視察 **資料4**

令和2年度から令和3年度にかけて整備を行った柳町思案橋広場の現地視察を行い、整備内容や遺構の説明を実施した。